XA-LM1
XA-LM1-W

レッスンマスター
強化機能ガイド

強化機能を使用するには、本機のソフトウェアをアップグレードする必要があります。
アップグレードのしかたについては、当社ホームページをご覧ください。

LVT2318-001A
0911SKYMDWPDF

レッスンマスターを強化すると
次の機能が追加されます

メトロノームの強化機能

ボタンを押す速さでテンポを決める（TAP入力） 3
特殊な拍子に設定する 4
1拍ごとにパターンを設定する 5
メトロノーム音を入れて録音する 6

再生の強化機能

一瞬の音をくり返して聞く 7
頭出しマークの追加機能を使う 8

チューニングの強化機能

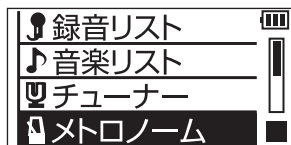
チューニング中にメトロノームを鳴らす 9

メトロノームの強化機能

ボタンを押す速さでテンポを決める(TAP(タップ)入力)

お好みの速さでボタンを押すことでテンポを決めることができます。
聞いている曲に合わせてテンポを設定したいときなどに便利です。

1 **メニュー**ボタンを押してメニューを表示する

2 ▲/▼ボタンを押して「メトロノーム」を選び、**決定**ボタンを押す

3 お好みの速さで、■ボタンをつづけて4回以上押す

■ボタンを押す速さに合わせてテンポが変わります。

- ▲/▼ボタンを押してテンポを調節することもできます。

4 **決定**ボタンを押してメトロノームを鳴らす

お知らせ

- レッスンマスターを強化すると、メトロノームの音色が「ビープ(電子音)」から「クラベス」に変わります。(音色は選べません。)

特殊な拍子に設定する

0〜7拍子に加えて、8分音符や3連符などに設定できます。

1 メトロノームの画面で⏮/⏭ボタンを押し、拍子にカーソルを合わせる

2 ▲/▼ボタンを押して拍子を選ぶ

新しく追加された拍子

表示	内容
0〜7	0〜7拍子(4分音符)
♫	1拍2連(8分音符)
	1拍3連
	1拍3連中抜き(シャッフル)
	1拍4連(16分音符)
	1拍4連中抜き

3 **決定**ボタンを押してメトロノームを鳴らす

1拍ごとにパターンを設定する

1拍ごとにパターンを設定できます。シンコペーションや2拍3連の練習にも便利です。

1 メトロノームの画面で⏮/⏭ボタンを押し、拍子にカーソルを合わせる

METRONOME
テンポ 120　拍子 4
停止キーを4回以上

2 ▲/▼ボタンを押して0〜7拍子を選ぶ

METRONOME
テンポ 120　拍子 6
停止キーを4回以上

拍子の数だけ♩マークが表示されます。

3 ⏮/⏭ボタンを押して、パターンを変えたい拍(♩マーク)にカーソルを合わせる

METRONOME
テンポ 120　拍子 6
停止キーを4回以上

・テンポ、拍子の設定に戻るときは、⏮/⏭ボタンをくり返し押します。

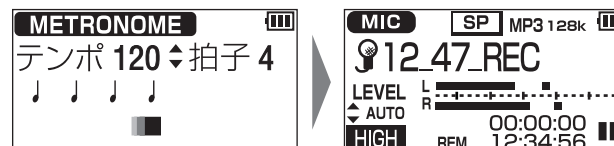
4 ▲/▼ボタンを押してパターンを選ぶ

* これらのパターンは、手順3で最後の拍を選んだときは表示されません。

5 **決定**ボタンを押してメトロノームを鳴らす

メトロノーム音を入れて録音する

演奏と一緒にメトロノームの音を録音できます。あとで演奏のリズムをチェックでき便利です。

1 メトロノームを鳴らし、**録音●II**ボタンを押す

録音待機状態になり、録音ランプが点滅します。

・必要に応じて録音感度を調節してください。
・録音時にメトロノーム音を出さず、ランプのみ表示したいときは、**音量−**ボタンを押して音量を最小にしてください。(この場合も、メトロノーム音は録音されます。)

2 もう一度**録音●II**ボタンを押す

録音ランプが点灯に変わり、録音が始まります。メトロノームのリズムに合わせて演奏を始めてください。

・録音中は入力音(モニター音)を聞くことはできません。

3 ■ボタンを押して録音を終了する

メトロノーム音が停止します。(ランプは点滅をつづけます。)

4 **再生▶II**ボタンを押して、録音した内容を聞く

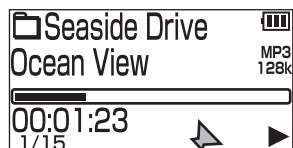
お知らせ

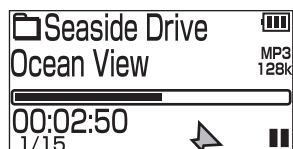
・メトロノーム音は、音量や録音感度にかかわらず一定の音量で録音されます。
・もう一度メトロノーム音を入れて録音したいときは、手順1から操作してください。
・録音/再生について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

再生の強化機能

一瞬の音をくり返して聞く

ボタンを押した瞬間の音をくり返して再生できます。曲の中のある一瞬の音を聞き取りたいときに便利です。

1 曲を再生する

- 曲の選びかた、再生のしかたについては、取扱説明書をご覧ください。
- あらかじめ**再生スピードー**ボタンを押して再生スピードを遅くしておくと、ボタンを押すタイミングがつかみやすくなります。

2 くり返し聞きたいところで**再生▶ ❚❚**ボタンを押しつづける

ボタンを押し始めた瞬間の音がくり返し再生されます。

- 次の各ボタンで、くり返す音を調節できます。
  - ⏮/⏭ボタン：くり返す位置
  - ▲/▼ボタン：くり返す区間の長さ（5段階、▲:長く/▼:短く）
- **再生▶ ❚❚**ボタンを押すと、通常の再生に戻ります。

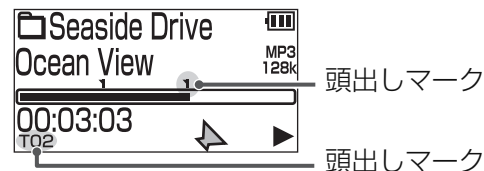
お知らせ

- 一瞬の音をくり返すため、故障したような音に感じられる場合がありますが、故障ではありません。
- ⏮/⏭ボタンでくり返す位置を移動する場合、内部の信号処理のため1秒移動するごとに音が途切れます。

頭出しマークの追加機能を使う

レッスンマスターを強化すると、頭出しマークがより便利になります。取扱説明書の説明と併せてお読みください。

◆ 頭出しマークをつける（→取扱説明書64ページ）

頭出しマークをつけると、頭出しマーク番号が数秒間表示されます。

- 1曲あたり99か所まで頭出しマークをつけることができます。

◆ 頭出しマークを解除する（→取扱説明書65ページ）

頭出しマークを個々に解除できます。曲の停止中に⏮/⏭ボタンを押して頭出しマークを選び、**決定**ボタンを押しつづけます。

◆ 頭出しマークをほかのレッスンマスターで使う

本機でつけた頭出しマークを、ほかのレッスンマスター（機能強化前のXA-LM1/XA-LM1-Wを除く）と共有することができます。音楽仲間と同じフレーズを練習するときなどに便利です。

ダビングする（→取扱説明書71ページ）

頭出しマークをつけた曲をダビングすると、頭出しマークもコピーされます。

パソコンを使ってコピーする（→取扱説明書82ページ）

頭出しマークをつけると、音楽ファイルと同じ階層に、同じ名前で拡張子が「.tmk」のファイルが作成されます。ほかのレッスンマスターで使うときは、このファイルを音楽ファイルと一緒にコピーしてください。

お知らせ

- 本機でつけた頭出しマークは、ほかのレッスンマスターにmicroSDカードを挿入したときも有効です。

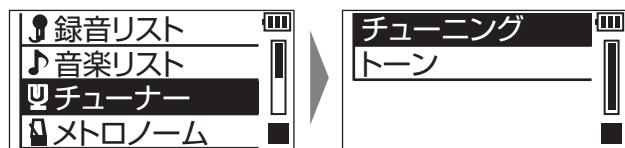
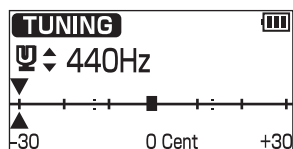
チューニングの強化機能

チューニング中にメトロノームを鳴らす

ロングトーンの練習や、音程を保ったままリズムトレーニングをしたいときに便利です。

1 メトロノームの設定をする（➞本書3～5ページ）

2 **メニュー**ボタンを押してメニューを表示する

3 ▲/▼ボタンを押して「チューナー」を選び、**決定**ボタンを押す

4 「チューニング」が選ばれているのを確認して、**決定**ボタンを押す

・必要に応じて、▲/▼ボタンを押して基準音の高さを調節してください。

5 **再生►II**ボタンを押す

手順1で設定したメトロノームの音が鳴ります。

・メトロノームは、■ボタンで停止、**音量+/−**ボタンで音量調節ができます。

お知らせ

・チューニング中のメトロノーム音は「ビープ（電子音）」に固定されます。
・メトロノームの音量が大きいと、チューナーがメトロノームの音に反応してしまうことがあります。その場合は、ヘッドホンをご使用ください。